

令和6年 2月 5日

学校関係者評価委員会 委員長 唐木 良典 印

1 学校関係者評価委員会の構成

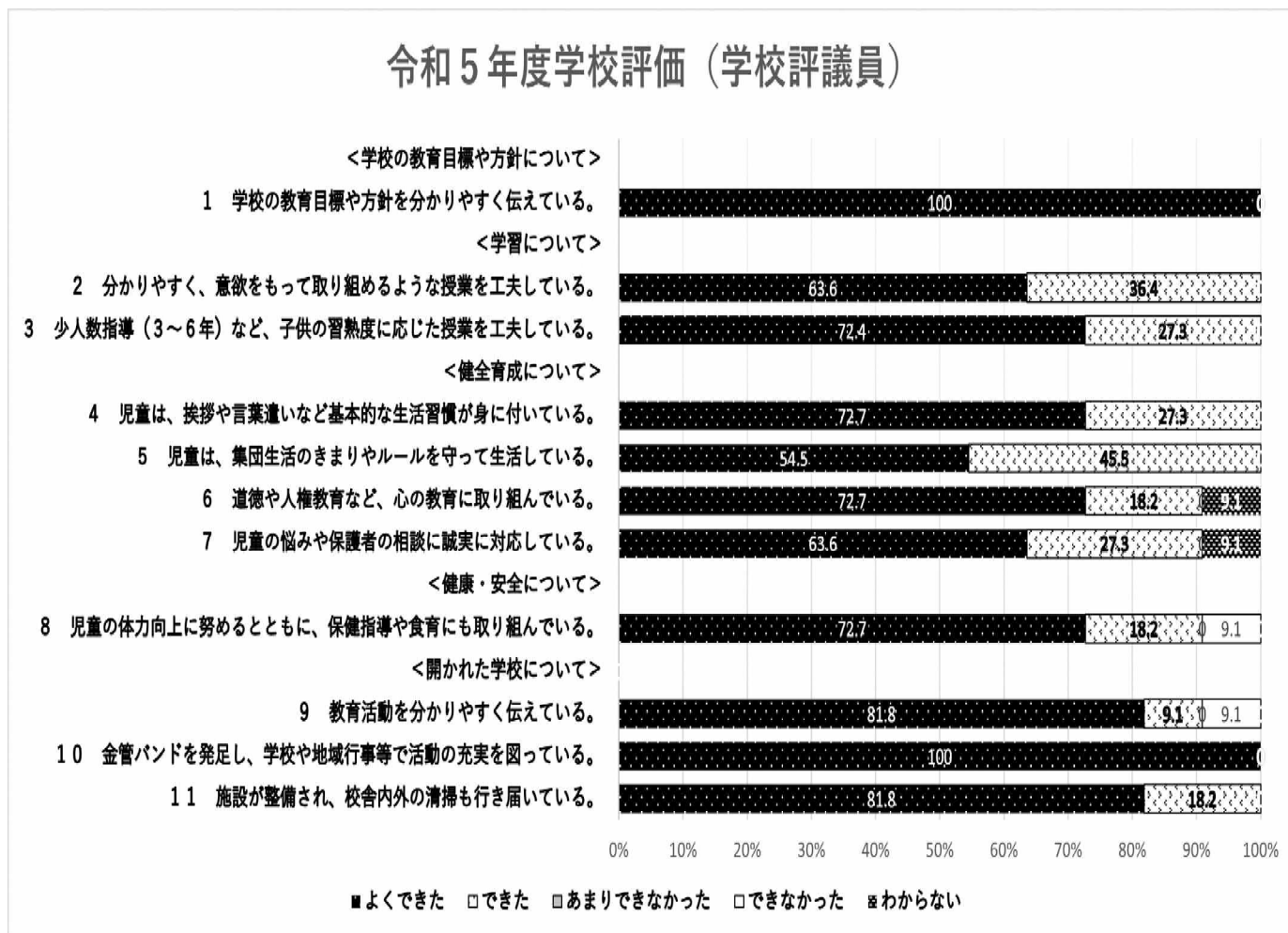
	氏名	主たる経歴
1	唐木 良典	学校関係者評価委員会委員長・PTA会長
2	小木曾 義文	元北区教育委員
3	石井 利雄	豊島五丁目団地自治会長
4	村岡 潔	豊島四丁目町会長
5	石神 和年	豊島五、六丁目町会長
6	八木 節子	民生児童委員
7	浦橋 由美子	元PTA会長
8	渡邊 由美子	元PTA会長
9	島岡 公一	元PTA会長
10	岡村 和俊	元PTA会長
11	岡本 好史	前PTA会長
12	根本 俊一	豊島東児童館長
13	岡崎 悦子	豊島北保育園長
14	田尻 絵里	豊島東保育園長

2 学校関係者評価委員会の主な活動 *日時、会場、協議内容等を記入

1	令和5年 6月26日(月) 午後4時	本校 ランチルーム	<ul style="list-style-type: none"> 学校経営計画、教育課程の説明 児童の様子報告 各委員からの意見聴取
2	令和5年 12月13日(水) 午後4時	本校家庭科室	<ul style="list-style-type: none"> 学校経営計画、教育課程の経過報告 児童の様子報告 各委員からの意見聴取 各委員による学校関係者評価アンケート回答
3	令和6年 2月2日(金) 午後4時	本校 ランチルーム	<ul style="list-style-type: none"> 学校経営報告書、自己評価の結果・分析・改善策の報告 各委員からの質疑、意見聴取 児童の様子報告 次年度に向けての課題共有 (教育課程、年間行事予定等)

3 学校関係者評価の結果と分析

<結果>



<分析>

- 学校評議員の評価では、ほとんどの項目で、肯定的評価が100%であった。
- 保護者の評価では、全ての項目で肯定的な回答が70%以上であった。
- 「4児童は、挨拶や言葉遣いなど基本的な生活習慣が身に付いている。」（67.9%）、
「10金管バンドを発足し、学校や地域行事等で活動の充実を図っている。」（67.8%）、
「11施設が整備され、校舎内外の清掃も行き届いている。」（70.3%）の項目では、保護者の肯定的な評価が80%を下回っており、今後の改善していく課題である。
- 教員は、教材教具の活用を工夫し、児童に意欲をもたせ、よい雰囲気での学習を進めることができているということについて昨年度と比べ、保護者、学校評議委員共に評価をいただいた。

4 改善の方策についての意見

- 個人差があるが、自発的に挨拶を行う児童は10%程度である。学校では挨拶の必要性を指導していくとよい。また、家庭の協力も必要である。
- 児童の自己肯定感を高めていくには、児童の言葉に丁寧に耳を傾けること、児童が自分の言葉で伝えられるようになること、保護者の自己肯定感を高めていくことが大切である。
- 児童の道徳心を養うためにも、道徳授業地区公開講座の講演会における保護者の方の参加を増やし、一層の家庭への啓発を図るとよい。
- 地域には、外国籍の児童が多い。児童を多国籍の人々が共存する地域に役立てる人に育てていくとともに家庭へのサポートもできるとよい。
- 金管バンドは、発足1年目であったが、次年度以降も継続し、認知度を上げていくとよい。
- 校舎の老朽化が目立つが、引き続き施設環境整備、美化に努めてほしい。